

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきざしましょう

認定

環境にやさしい店

制度第1号として市内の37店が、
簡易包装、再生品利用などに協力

市では、ごみ減量やリサイクルの推進に取り
組む商店をこのほど「ごみ減量推進協力
店」として認定し、認定看板を交付しました。
認定店では、包装紙や紙袋の簡素化、再生品
を使用したエコマーク商品の販売など、環境
に配慮した取り組みが行われます。



認定看板を受取る「環境にやさしい店」の店主(左)

募集中

対象商店

ごみ減量推進協力店の対象は、次のいずれか
に取り組み、又は取り組もうとする市内の小売店
等です。

- 包装紙、紙袋の簡素化など簡易包装の推進
- 再生品を使用したエコマーク商品の販売促進
- 空缶、空ビン、ペットボトル、プラスチック類等の回収及び資源化
- 再生紙等の再生品の利用促進
- 販売品の修理サービスへの積極的な取組み
- 市民に対するごみの減量化及び再生利用の呼びかけ
- その他小売店等の創意工夫によるごみの減量化及び再生利用の取組み

応募方法

ごみ減量推進協力店の認定を希望する小売店
等は、向日市ごみ減量推進協力店認定申請書を
環境対策課に提出してください。

認定

ごみ減量推進協力店として認定されたお店には、
向日市ごみ減量推進協力店認定証と標示板が交
付されます。

お問い合わせ

環境対策課環境衛生係(内線226)

トンネルの直径は8.5m、長さは935m

完成



雨に負けない 安心・安全の街づくり

市では、「雨に負けない街づくり」を
推進するために、公共下水道雨水事業
に積極的に取り組んでいます。

寺戸川排水区の浸水対策として、寺
戸川などから溢れ出す前に水を取り込
む寺戸川1号幹線、寺戸川2号幹線お
よび行者池東分水路(どんど川)など
の施設が完成し、溢れた水を一時的に
貯める施設として、京都府が事業主体
で進めていた桂川右岸流域下水道雨
水北幹線第1号管渠「いろは呑龍トン
ネル」の完成と合わせて、6月1日から
供用開始となっています。

これらの施設は約6万立方メートル
の雨水を貯留でき、これから本格的な
出水期に向け大きな効果が期待され
ます。

6月5日に洛西浄化センター(長岡
京市勝竜寺)で行われた供用開始記
念式典では、荒巻京都府知事から岡崎
向日市長に「いろは呑龍トンネル」の
運転管理を委託する鍵が手渡され、出
席者全員がその完成を祝いました。

浸水被害解消へ

どんりゅう

いろは呑龍トンネル供用開始



大雨が降ったとき、周辺の川が溢れ出す前
にその水を取り込み、川の水位が下がった時
点で、ポンプで溜めた水を川に排出します。



▲いろは呑龍トンネルの完成を祝う関係者

提言

市民
まちづくり
フォーラム

市民の視点から 50項目のまちづくりを提案

市民まちづくりフォーラム(吉井孝一座長)は、5月15日
岡崎市長に、市民の目から見た50項目におよぶ提言書を手
渡しました。フォーラムは、平成11年11月に公募で選ばれ
た17人の市民で構成され、「文化・教育・歴史」「環境・交通」
「福祉・健康」の三分科会に分かれ、1年半の間に17回の討
議を重ねてきました。

提出された提言書には、向日市を魅力あるまちにするた
めの内容が込められています。

詳しい提言内容については、市役所の情報公開コーナ
ーで閲覧できます。



吉井座長(右)から提言書を受け取る岡崎市長